

## 育成を目指す子どもの姿(力)

上位目標	自ら未来を切り拓き、社会に貢献できる人物の育成		
教育目標	一步前に踏み出す行動力	粘り強い探究力	ともに高め合う協働力
知識 及び 技能  (インプット)	<ul style="list-style-type: none"> <li>㊦基礎的な知識・技能を習得している。</li> <li>㊦自己に関して正しく理解している。</li> <li>㊦自己の属する集団・社会・世界に関して正しく理解している。</li> <li>㊦学びに関して正しく理解している。</li> <li>㊦幅広い読書や様々な媒体の活用により、幅広い知識・情報を得ることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>㊦基礎的な知識・技能を習得している。</li> <li>㊦会得した知識や考えを、まとめたり、概念化したりするなどして、自分の使える知識にしている。</li> <li>㊦様々な媒体から必要な情報を得ることができる。</li> <li>㊦文字やデータなどの情報を正確に読み取ることができる。</li> <li>㊦不明確なことを質問することができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>㊦基礎的な知識・技能を習得している。</li> <li>㊦学び合いを通して幅広い知識を共有している。</li> <li>㊦自己や他者の価値や役割を正しく理解している。</li> <li>㊦社会通念やコミュニケーションのルールを身につけている。</li> <li>㊦疑問点を確認し合うことで、自他の意見を正しく理解することができる。</li> </ul>
思考力、 判断力、 表現力 等  (アウトプット)	<ul style="list-style-type: none"> <li>㊦問題点を探りながら、結果を予想したり、仮説を立てたりして、問題解決を図ることができる。</li> <li>㊦自らや自らの属する集団・社会・世界の未来を予想し見通すことができる。</li> <li>㊦異なる状況・場面や文脈で身につけた知識・技能を活用・応用することができる。</li> <li>㊦適切な言葉で表現している。絵や図表、身体表現、音など多様な手段で自分の意見を表現している。</li> <li>㊦批判を恐れず自分の意見を自分の言葉で発信している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>㊦課題を発見するなど、適切な問いを立て、仮説・検証することができる。</li> <li>㊦必要な情報を選択したり、関連付けたりして論理的に自分の考えを作り上げることができる。</li> <li>㊦多様な考えをまとめて論点を整理することができる。</li> <li>㊦別解を探し出すことができる。</li> <li>㊦情報や考えをグラフや図などで可視化したり、言葉で適切に表現したりしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>㊦具体的な根拠をもって論理的に自己の主張をまとめることができる。</li> <li>㊦お互いの意見を比較検討して、論点を整理することができる。</li> <li>㊦ともに考えを創り上げながら、納得解や最適解を見出すなど、合意形成を図ることができる。</li> <li>㊦物事を俯瞰しつつ、視点を変えて発想の転換を図ることができる。</li> <li>㊦自己の主張を言葉や図を使って適切に説明している。</li> </ul>
学びに向かう力 人間性  主体的に学習に取り組む態度 (マシ認知 姿勢・意欲)	<ul style="list-style-type: none"> <li>㊦知的好奇心を保ちつつ、諸活動に積極的に持続して取り組んでいる。</li> <li>㊦自分の可能性を信じ成長しようとしている。</li> <li>㊦自らの価値を認め社会に役立てようとしている</li> <li>㊦試行錯誤を繰り返しながら自らを振り返り柔軟に対応することができる。</li> <li>㊦自らのゴールや目標を見定め、計画的に見通しを立てて意志を実行に移すことができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>㊦自分の感情をコントロールする自制心を持ち、真実の追究に向かって粘り強く集中している。</li> <li>㊦学びや探究の成果を次のステップに活かそうとしている。</li> <li>㊦学びや探究のプロセスを振り返りその質を高めることができる。</li> <li>㊦計画的に取り組むことができる。</li> <li>㊦計画を修正できる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>㊦学びに主体的・積極的に参加しようとしている。「わかったふり」、「わかったつもり」を避け、フリーライダーにならない学びの主体性)</li> <li>㊦挑戦や失敗を認め合おうとしている。</li> <li>㊦多様性を認め、学び合い、成長しようとしている。</li> <li>㊦学んだ成果を社会や未来に生かそうとしている。</li> <li>㊦集団での学びを、計画したり、振り返ったり、修正したりしながら、持続することができる。</li> </ul>
対象	主に対社会	主に対自己	主に対他者